

匠の技が光る

「福津の仕事人」が開催されました



▲おもちゃ箱作りには親子で取り組みました

市内にある建設業や飲食業などについてより身近に感じてもらうイベント「福津の仕事人」が10月27日、つやざきショッピングプラザで開催されました。主催は市商工会青年部です。

おもちゃ箱や小物入れを作る建築ブース、たこ焼きやカレーを販売する料理人ブース、仕事体験コーナーなど、仕事人たちが日頃仕事で磨いた腕を間近で見られる機会に、多くの家族連れが訪れ、大人も子どもも一緒に楽しんでいました。

これも食育

福間中学校の生徒が巻き寿司作りを学びました

10月24日・25日に福間中学校3年生の生徒が巻き寿司作りを学びました。作り方を指導したのは福津市食生活改善推進会の皆さんです。

今回取り組んだのは飾り巻き寿司と言われるものです。基本的な作り方は普通の巻き寿司と同じですが、切り口に梅の花の模様が表れるように、桜でんぶで色を付けたご飯や中心になるチーズの置き方に注意が必要です。

切り口を見た瞬間、どの生徒も顔がほころんでいたのが印象的でした。



▲きれいな模様が表れるか、緊張の瞬間です



▲国内を代表するアスリートたちが福津・宗像を駆け抜けました

あなたの周りの身近な出来事や話題をお寄せください。

# まちのわだい

〒811-3293(住所不要) ☎43-8113  
福津市役所広報秘書課 広報ふくつ行

トップアスリートの熾烈な戦い

2013実業団女子駅伝西日本大会開催

12月に行われる全日本実業団対抗女子駅伝競走大会の出場権を争う西日本地区予選の大会が10月27日に開催され、福津市・宗像市にまたがる6区間42.195kmのコースでトップアスリートの熱戦が繰り広げられました。

沿道に集まった駅伝ファンや選手の関係者の声援の中、6区間中4区間で区間賞を獲得したダイハツが他のチームを圧倒。2時間17分23秒の大会新記録で優勝を果たしました。

大会の開催に合わせ、沿道の各所ではおもてなしコーナーとしてだんご汁やぜんざい、郷土料理「だぶ」などが振る舞われ、訪れた人たちは温かいおもてなしに舌鼓を打っていました。

市民広報  
ボランティア



マルカツ  
第8回勝まつり

11月10日、勝浦小学校で第8回勝まつりが行われました。

午前中は児童による人形浄瑠璃や獅子楽などの発表が行われ、午後からは大声絶叫大会、麦わら帽子飛ばし大会、餅まき、風船飛ばしなどの楽しい催しがありました。

中でも精華女子高等学校吹奏楽部によるマーチングは、聞いても素晴らしい見ても素晴らしい演奏で、体育館内は観衆による感動の拍手の嵐でした。

【中山和恵】



たいほう  
宗像看護専門学校戴帽式(キャッピング)

宗像看護専門学校の戴帽式が11月8日に行われ、保護者や家族、研修先の病院の看護師長など大勢の人たちが見守る中、83人の生徒がキャッピングを受けました。

入学後の6カ月間一般学習と看護の基礎を履修した後、看護を職業として選んでいく区切りとして行われる儀式が戴帽式です。

厳かな雰囲気の中、学生たちはキリッとした表情で式に臨み、校長先生から「患者に信頼される看護師になってください」との言葉を受けていました。 【山本武利】



サツマイモ掘り

久末ダムのそばの農場で10月20日、サツマイモ掘りがあり、親子およそ60人が参加しました。6月に植えた2000本の苗が大きく育ち、神興東郷づくりの環境部会の人たちが草取りなど手入れをしてくれたおかげで、立派なイモができました。サツマイモの種類は紅あずま、安納芋、鳴門金時、紫芋。皆さん大きなイモに歓声を上げながら楽しく掘り起こしていました。

ホクホクして甘いイモをととてもおいしくいただきました。

【西ノ原ゆき子】



第49回花見区体育祭

花見区の体育祭が10月13日、福間中学校の運動場でありました。花見1区～4区の住民、シニアクラブ、花見消防団の計1000人以上が参加し、大変盛況でした。2000mリレーは本格的なレースが繰り広げられ、特に消防団のリレーは見ものでした。選手として参加した人にはもれなく景品がもらえ、キャンディのつかみ取りはチビッ子の天国でした。参加者全員マナーがよく最後の後片付けまで行き届いていました。

【徳永孝志】

みんな大好き!

# わが家の宝

## 募集しています

●広報ふくつでは「みんな大好きわが家の宝」に登場してくれる1歳から4歳程度のお子さんを募集しています。●「〇月号に載せて」という場合を除き、締め切りはありません。申し込みいただいた後の最新号に掲載します。●誕生月など、掲載号をご指定の場合は、誕生月の前月1日までに申し込みください。●お子さんのお名前・住所(行政区)・生年月日・お子さんのお気に入り(好きなものなんでも)に写真を添えて申し込みください。

申込・問い合わせ 市広報秘書課(福間庁舎) ☎43・8113



しんぼり まお  
**新堀 真央ちゃん**  
平成24年12月20日生  
原町1区

真央ちゃん、1歳のお誕生日おめでとう☆  
いつもかわいい笑顔ありがとう。  
モリモリ食べて、元気いっぱい大きくなあれ!



にし あやめ  
**(右)西 彩心ちゃん**  
平成22年4月12日生

にし すみれ  
**(左)西 純伶ちゃん**  
平成24年12月20日生  
大和1区

すみれちゃん、1歳おめでとう!  
よく食べ、よく眠り、いつもすてきな笑顔のすーちゃん。毎日たくさんの幸せをありがとう♡  
ねえねと仲良く元気に大きくなあれ!

## TOWN TOPICS



▲世界遺産候補地の新原・奴山古墳群の説明を聞く参加者



▲先人の工夫が見られる新規仕居の石堤

あなたの周りの身近な出来事や話題をお寄せください。

# まちのわだい

史跡を通じて古の営みに思いをはせる一日

## バスで巡る秋の一日『めざせ世界遺産・伝えよう塩田史跡』を開催

新原・奴山古墳群や市内の史跡をバスで巡るイベントが11月3日と13日の2回開催され、参加者は身近にある貴重な史跡について理解を深めました。

新原・奴山古墳群を一望できる高台では、古墳群の先に見える宗像大社中津宮が鎮座する大島を見ながら、沖ノ島と海上交通路の関連性について説明を聞きました。

午後は津屋崎千軒「なごみ」で福津市の味として売り出し中の「鯛茶づけ」に舌鼓を打ち、製塩で栄えた津屋崎の史跡を巡りました。玄界灘から直接海水を塩田に取り込むための水路(新規仕居)では水路が海からの砂でふさがれないように工夫されている説明を聞き、先人の知恵に感心していました。

塩の積み出し港として栄えた津屋崎千軒の藍の家では、往時の様子を思い描く事ができました。

哀悼の意とともに平和を祈念

## 平成25年度福津市戦没者追悼式

先の大戦で亡くなられた福津市出身のかたがたを追悼し、平和を祈念する戦没者追悼式が11月12日、ふくとびあで行われました。

市議会議長をはじめ、市議会議員、福岡県遺族連合会会長、福津市遺族連合会会長、遺族の皆さんなど123人が参列。亡くなられたかたがたに哀悼の意をささげるとともに、戦争の惨禍を二度と繰り返すことのないよう平和への誓いを新たにしました。



▲哀悼の意とともに花をささげました

たくさん収穫できました

## いろどり真愛保育園の園児がイモ掘り



▲子どもの顔ぐらい大きく育ったイモも採れました

10月29日、いろどり真愛保育園の5歳児36人がなまずの郷に隣接する畑でイモ掘りをしました。

なまずの郷を管理するファンタスティックパークスふくつのスタッフが育てたサツマイモの畑を園児たちに開放。葉や茎を刈るところから取り掛かり、出てきたつるをたどってスコップで掘ると、大小さまざまなイモが顔を出します。イモを掘り起こすたびに園児たちからは大きな歓声が上がりました。

役立ててください

## キューヘンが福間サンテラスに寄付

11月14日、株式会社キューヘンが、10月27日に行われた第24回キューヘンゆのか祭りのバザーなどの収益金を福間サンテラスに寄付しました。

キューヘン総務グループ長の緒方正剛さんは「今年は1600人を超えるお客さんに来ていただいたおかげでバザーの売り上げも伸び、昨年以上の寄付をすることができました」と笑顔で話していました。

寄付を受け取った福間サンテラスの小峯さんは、感謝の言葉とともに「大切にに使わせていただきます」と話していました。



▲寄付金を渡すキューヘンの箱嶋秀雄さん(写真右)

自然と歴史を楽しんでウォーキング

## みんなで健康いきいきウォークを開催



▲宮地嶽神社の階段を歩く参加者たち

11月17日、健康フォーラム「みんなで健康いきいきウォーク」が開催されました。小雨の中、約150人が参加し自分の体力に合わせて、5キロ・10キロを選択。

出発式終了後、みんなで楽しく準備体操を行い、福津市歩こう会のかたが先導してふくとびあを出発。参加者は、宮地嶽神社に向かう自然の中でのウォーキングを楽しんでいました。

ウォーキングの後は、骨密度測定や福津市食生活改善推進会の皆さんによる、地域の食材を使った郷土料理のだぶが振る舞われました。

## 中学生が地域の力に 花見地区合同津波・防災訓練がありました

花見地区合同の津波・防災訓練が11月9日、福間中学校を中心とした地域で行われ、地域住民や中学生およそ1500人が参加しました。

今回は自治防災組織と中学生が協力して地域住民の避難や避難所の運営を行いました。

訓練は午前10時に九州北部でマグニチュード8の地震が発生し、津波警報が発令されたという想定で実施。生徒たちは運動場へいったん避難した後、自治防災組織の人たちと協力して地域住民の避難誘導や避難者の受け付け、炊き出し作業に当たりました。

講評で宗像地区消防本部の門脇消防長は「中学生が地域の人の力となって行った今回の訓練は全国でも珍しく、立ち会うことができよかった」と話していました。



▲中学生が保育所の園児を避難誘導



▲体や目が不自由な人も安全に避難できるよう配慮して誘導



▲避難者の受け付けなど避難所の運営にも中学生が関わりました



▲非常食としても利用されるアルファ米でおにぎりを作る中学生



▲作ったおにぎりはお茶といっしょに避難者に配付



▲避難者の受け付けなど避難所の運営にも中学生が関わりました



▲今回も多くの地域住民が参加して実施



▲地域防災の要である消防団も参加

# ふくつつ便

自由投稿  
コーナー「聞いてちゃひんしゃい」

## JR福間駅の駐輪場について

イニシャル・Nさん

◎疑問に思っていることがあります。  
古賀市の駅前駐輪場は駅の横にあり、屋根付きでスリリと駐輪できるのに無料です。

一方、福津市の駐輪場はわざわざ駅前の無料の駐輪場を閉鎖し、空き地として放置してあるのに、有料(1回100円)の駐輪場を使用しなければならず、納得できません。

④ご意見ありがとうございます。  
JR福間駅周辺の駐輪場については、駅舎の改築、駅前広場の整備などをきっかけに有料施設として再整備を進めています。

再整備に当たり、市としては「駐輪場は民間の駐車場などと同様に利用者が限定される施設であるため、利用者に一定の負担をしていただきたい」、「無料駐輪場に比べ有

問い合わせ  
福津市広報秘書課  
(福間庁舎)  
☎43・8113

料駐輪場の方がコンパクトに整備することができ(無料駐輪場は利用期間に応じた金銭的な負担がないため、長期間駐輪したままの自転車や放置自転車にスペースを取られると言う問題が発生しています)などの理由により、有料駐輪場として整備することとしました。

利用者のかたにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、今まで無料駐輪場として使用していた跡地につきましては、都市計画道路の道路敷地となっておりますので、年末ごろから道路工事が行われる予定です。

問い合わせ 市維持管理課(津屋崎庁舎)  
☎2・40505

おたより  
寄せちゃってんしゃい  
お便りを送ってください

自由投稿コーナー「聞いてちゃってんしゃい!ふくつつ便」では、皆さんからの自由な意見・要望・談話などを投稿・紹介しています。福津市をもっと住みよく、もっと楽しくするためには皆さんの声がとても重要です。皆さんのさまざまな話をお聞かせください。お待ちしております。※誌面の都合により、掲載できないことがあります。

お手数ですが  
50円  
切手を  
お貼りください

8 1 1 3 2 9 3

フリガナ

◎ 氏名

◎ 年齢 歳 ◎ 性別 男・女

◎ ペンネームまたはイニシャル

※記載がない場合は、実名での記載とさせていただきます。

◎ 住所

◎ 電話( ) -



点線に沿って切り抜き、必要事項を書いて、必ず切手を貼って投稿してください。



福津市役所広報秘書課  
広報広聴係 行